

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券は、購入時の取得価額によっている。なお、取得価額と債権金額との差額について重要性が乏しいため、償却原価法は採用していない。

(2) 固定資産の減価償却の方法

減価償却資産について、定額法による減価償却を実施している。

(3) 引当金の計上基準

期末退職金の要支給額を積み立てている。

(4) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期残高
基本財産				
投資有価証券	10,000,000	0	0	10,000,000
小 計	10,000,000	0	0	10,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	2,235,896	606,807	0	2,842,703
減価償却引当資産	7,507,450	358,194	0	7,865,644
財政運営資金積立資産	20,000,000	0	0	20,000,000
小 計	29,743,346	965,001	0	30,708,347
合 計	39,743,346	965,001	0	40,708,347

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
投資有価証券	10,000,000	(10,000,000)	(0)	(0)
小 計	10,000,000	(10,000,000)	(0)	(0)
特定資産				
退職給付引当資産	2,842,703	(0)	(0)	(2,842,703)
減価償却引当資産	7,865,644	(0)	(7,865,644)	(0)
財政運営資金積立資産	20,000,000	(0)	(20,000,000)	(0)
小 計	30,708,347	(0)	(27,865,644)	(2,842,703)
合 計	40,708,347	(10,000,000)	(27,865,644)	(2,842,703)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	6,395,842	6,059,277	336,565
什器備品	698,450	604,028	94,422
合 計	7,094,292	6,663,305	430,987

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
利付国庫債券5年 124回債	10,000,000	10,005,000	5,000
合 計	10,000,000	10,005,000	5,000

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
助成交付金	船橋市	0	44,805,564	44,805,564	0	
特定退職金共済掛金補助金	船橋市	0	13,300	13,300	0	
高年齢者就業機会確保事業費等補助金 (シルバー人材センター事業)	千葉県シルバー人材センター 連合会	0	6,866,000	6,866,000	0	
合 計		0	51,684,864	51,684,864	0	

7. 固定負債の増減額及びその残高

固定負債の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
固定負債 退職給付引当金	2,235,896	606,807	0	2,842,703
合 計	2,235,896	606,807	0	2,842,703

8. 重要な後発事象

「西老人福祉センター」は、今年度末の指定管理期間満了に伴い、指定管理を終了した。

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第33条に規定する「重要な固定資産の明

細」及び「引当金の明細」は財務諸表に対する注記に記載しているため、附属明細書は作成しない。